



薙刀式 v13 (完成版)

作 大岡俊彦

小	き <small>ね</small>	てり	し <small>め</small>	←	→	BS <small>さ</small>	る <small>よ</small>	す <small>え</small>	へ <small>ゆ</small>
ろ <small>せ</small>	け <small>ぬ</small>	と <small>に</small>	か <small>ま</small>	つち	く <small>や</small>	あ <small>の</small>	い <small>も</small>	う <small>わ</small>	一 <small>つ</small>
ほ	ひ	は <small>を</small>	こ <small>、</small>	そ <small>み</small>	た <small>お</small>	な <small>の</small>	ん <small>む</small>	ら <small>ふ</small>	れ
Sp Shift									

物語を書くための配列
薙刀式 (v13 完成版) マニュアル

カナ配列薙刀式は、小説や脚本などの長文の物語を書くために作られました。「長い武器最強」の意味を込め「薙刀」の名があります。

カナの使用範囲が狭く(3段10列よりさらに少ない27)、取り回しの負荷が軽いため、長文でも疲れず、キーボードが得意でない人も扱いやすい配列です。



薙刀式 v13 (完成版)

作 大岡俊彦

左右分離キーボード用配列図

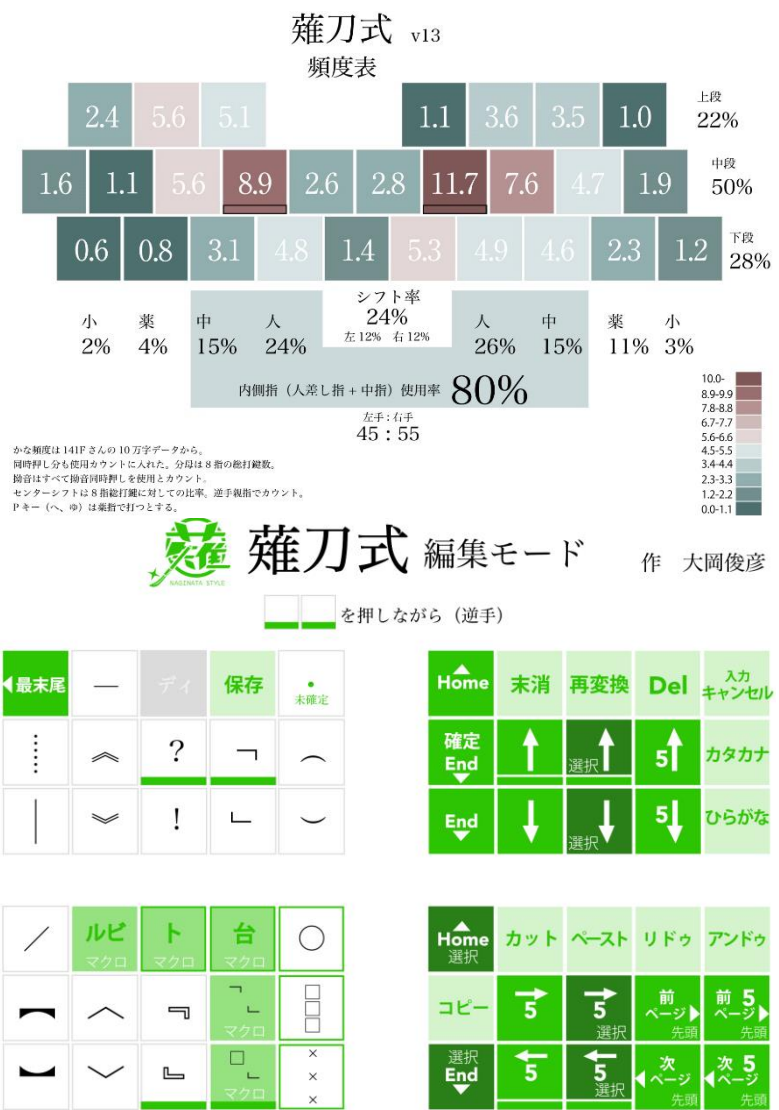
小	き <small>ね</small>	て <small>り</small>	し <small>め</small>	←
ろ <small>せ</small>	け <small>ぬ</small>	と <small>に</small>	か <small>ま</small>	つ <small>ち</small>
ほ	ひ	は <small>を</small>	こ <small>、</small>	そ <small>み</small>
Sp Shift				

→	BS <small>さ</small>	る <small>よ</small>	す <small>え</small>	へ <small>ゆ</small>
く <small>や</small>	あ <small>の</small>	い <small>も</small>	う <small>わ</small>	一 <small>つ</small>
た <small>お</small>	な <small>、</small>	ん <small>む</small>	ら <small>ふ</small>	れ
Sp Shift				

<p>シフト スペース押しながら (連続シフト可能)</p> <p>濁音 逆手のキーと同時押し</p> <p>半濁音 </p> <p>小書き 小キーと同時押し 「小わ」はシフト必要 (唯一例外)。</p>	<p>拗音、外来音 使用カナ2つ同時押し (+ の最大3キー同時)</p> <p>拗音</p> <table border="0"> <tr> <td>清音</td> <td>し<small>よ</small> = しよ</td> <td>しゃしゆしよ きゃきゆきよ ちゃちゆちよ にやにゆによ ひゃひゆひよ みゃみゆみよ りゃりゆりよ</td> </tr> <tr> <td>濁音</td> <td>し<small>よ</small> = じよ</td> <td>じゃじゆじよ ぎゃぎゆぎよ ぢゃぢゆぢよ びゃびゆびよ</td> </tr> <tr> <td>半濁音</td> <td>ひ<small>よ</small> = びよ</td> <td>びゃびゆびよ</td> </tr> </table> <p>外来音</p> <table border="0"> <tr> <td>清音</td> <td>て<small>い</small> = テイ</td> <td>テイチュ トウ シェ チェ</td> <td>ウイウエイエイ ファファイエフエフエ ツァツイヅエツエ</td> <td>クァクイクエクエ</td> </tr> <tr> <td>濁音</td> <td>て<small>い</small> = デイ</td> <td>デイチュ ドウ ジェ チェ</td> <td>ヴァヴィヴェヴェ</td> <td>グァグイクエグエ</td> </tr> </table>	清音	し <small>よ</small> = しよ	しゃしゆしよ きゃきゆきよ ちゃちゆちよ にやにゆによ ひゃひゆひよ みゃみゆみよ りゃりゆりよ	濁音	し <small>よ</small> = じよ	じゃじゆじよ ぎゃぎゆぎよ ぢゃぢゆぢよ びゃびゆびよ	半濁音	ひ <small>よ</small> = びよ	びゃびゆびよ	清音	て <small>い</small> = テイ	テイチュ トウ シェ チェ	ウイウエイエイ ファファイエフエフエ ツァツイヅエツエ	クァクイクエクエ	濁音	て <small>い</small> = デイ	デイチュ ドウ ジェ チェ	ヴァヴィヴェヴェ	グァグイクエグエ
清音	し <small>よ</small> = しよ	しゃしゆしよ きゃきゆきよ ちゃちゆちよ にやにゆによ ひゃひゆひよ みゃみゆみよ りゃりゆりよ																		
濁音	し <small>よ</small> = じよ	じゃじゆじよ ぎゃぎゆぎよ ぢゃぢゆぢよ びゃびゆびよ																		
半濁音	ひ <small>よ</small> = びよ	びゃびゆびよ																		
清音	て <small>い</small> = テイ	テイチュ トウ シェ チェ	ウイウエイエイ ファファイエフエフエ ツァツイヅエツエ	クァクイクエクエ																
濁音	て <small>い</small> = デイ	デイチュ ドウ ジェ チェ	ヴァヴィヴェヴェ	グァグイクエグエ																
<p>※ 「同時押し」は相互シフト。「Aを押しながらB、Bを押しながらA」のどちらでもよい。 3キーも同様で、「順を問わず、3つが同時に押されている瞬間がある」でよい。</p> <p>※ 「同時押し」はスペース (シフト) を押さなくても、押しても有効。</p>	<p>エンター 同時押し</p> <p>IME 英数 (Off): FG 同時 / かな (On): HJ 同時</p>																			

薙刀式の特長

- 【使用するのは30キーとスペースキーのみ】 この中で全てのカナを出し、かつIME操作、変換確定や文書編集まで、ホームポジションから手を動かさず操作する。
- 【カナは27キー範囲、カナ配列最小クラス】 打ちづらいQTYにはカナは置かない。
- 【強い内側の指をよく使う】 人差指の使用率5割、中指3割と、4本で8割使用。一方小指は合計で5%。強く器用な指を中心に使うので、特別に訓練しなくてよい。
- 【濁音、半濁音、小書き、拗音、外来音がすべて同置】 という、記憶負担最小の配列。使用範囲が狭いことと合わせて、指の動きが少なく取り回しがしやすい。
- ・「し」+「よ」||しよ、「し」+「ゝ」+「よ」||じよ、など、使用2音の同時押し（最大3）で拗音を出す画期的仕様。同時押しですべての1モーラを1アクションで打つ。
- ・シフトキーはスペースキーが兼ねる (Sands: Space and Shift)。左右どちらの指で使ってもよく、キーボードを選ばない (USキーボードでも使用可能)。
- ・アルペジオ打鍵の重視など、接続を繋ぐ運指が多い。
- ・BS、エンター、IMEのオンオフ、候補選択、文節移動、伸長を人差し指と中指で操作すること。その他ショートカットを集めた「編集モード」があり、30+1キーで日本語入力を完結させる。



※ 薙刀式は、Windows の DvorakJ 上で動作する配列です。
 ※ 有志による Mac 版、自作キーボードの QMK 版は、5章にリンクがあります。

雑刀式の打ち方概要

【単打】 そのまま打って出るものは、真ん中に大きく表示。

【シフト】 右下に小さく表記されたものは、シフトキーを押しながら出る。
スペースキーがシフトを兼ねる (SandS: Space and Shift)。

例 シフト+J ↓ の シフト+A ↓ セ

「押しっぱなしで複数のキーに効く」(連続シフト)方式。

例 シフト+KJ ↓ もの シフト+FD ↓ まに

【濁音】 逆手の、FまたはJとの同時押しで、濁音化。

例 FJ同時 ↓ が

シフト+AJ同時↓ぜ AJ同時↓ぜ (どちらも可能)

シフト側の音を濁音化するときには、シフトを押しながら濁音化しても、シフトなしで濁音化してもOKとする。これは、濁音になるカナが、単打側かシフト側のどちらかにしかなく、一意に濁音化するカナが決まるから。
(以下同様)

【半濁音】 逆手の、VまたはM(逆手)との同時押しで、半濁音化。

例 VP同時 ↓ へ

【拗音】 「使用する2つのカナの同時押し」で拗音化。

例 R(し)I(よ)同時押し ↓ しよ

【濁拗音】 拗音+濁音同時押しの、3キー同時押し。

例 R(し)J(ぐ)I(ふ)同時押し ↓ じょ

【半濁拗音】 拗音+半濁音同時押しの、3キー同時押し。

例 S(ひ)M(。)I(ふ)同時押し ↓ ぴょ

【外来音】 清音： 使用2音+半濁音の3キー同時押し

濁音： 使用2音+濁音の3キー同時押し

例 E(て)M(。)K(る)の同時押し ↓ テイ

E(て)J(ぐ)K(る)の同時押し ↓ デイ

【小書き】 Qとの同時押しで、小書き(あいうえおやゆよ)化。

例 QJ同時 ↓ あ

※ただし「わ」は、シフトQ+「う」の同時押しとする(唯一の例外)。

【エンター】 VM (人差し指下段) 同時押し。

【BS】 J 位置の単打。押しやすくすぐに届く。

【IME オンオフ】 HJ 同時押しでオン

FG 同時押しでオフ

ホームポジションから、人差し指中指を内側にずらして打つとやりやすい。人差し指+人差し指伸ばしという、普段同時に押されることのない2キーを利用している。

【候補選択】 打ちにくい「Y」位置には文字を置かず、左右カーソルとした(縦書き用)。

候補選択、カーソルの行移動に使用。

【句読点】 シフト+人差し指下段 (VM)。

「。」は確定(エンター)込みで、文章を打って変換したら「。」で確定していくスタイル。

【長音】 右小指中段(;)の単打。

【その他記号類】 物語によく使う記号、「『』?!……—○○◇【】・○などは、編集モードの記号面に格納。詳しくは編集モード参照。

清音 単打 または シフト(27範囲)

濁音化 清音+逆手の FJ 同時押し

半濁音化 清音+逆手の VM 同時押し

拗音化 使用二音の同時押し

濁拗音化 拗音+逆手の FJ と同時押し

半濁拗音化 拗音+逆手の VM と同時押し

外来音濁音化 使用二音+逆手の FJ と同時押し

外乱音清音化 使用二音+逆手の VM と同時押し

小書き化 清音+Q との同時押し

雑刀式は、清音と何かを同時押しすることで、濁音化、半濁音化、拗音化、外来音化、小書き化する、という操作体系。濁音になるカナ、半濁音になるカナ、拗音になるカナ、外来音になるカナ、小書きになるカナが、同一キー内で被っていない(排他的配置と呼ぶ)ため、それぞれ一意に○○化可能という配置です。

つまり、打ち方のルールさえ覚えてしまえば、「清音の位置だけ覚えればよい」という配列なのです。

前バージョンからの変更点

- 1 単打の「け」「ひ」を交換。
「ひと」「けど」「けて」を打ちやすくするため。
- 2 外来音「イエ」を追加。
- 3 編集モードを全面リニューアル。
左手と右手の役割を分離（左は記号、右は編集）。
編集キーを押しっぱなしで、いくつかの操作を連続して行えるよう意識。

FAQ

- 【Q】英語はどう打つの？
- 【A】IMEをオフにして、Qwerty配列で。（これもDvorakJで別の英語配列にできます）
IME オフが半角アルファベット、IME オンがカナ入力、と住み分けています。
- 【Q】CtrlやAltを押しながらのショートカットは？
- 【A】Qwertyと一致するように初期設定します（別の英語配列に準ずるようにも可能）。
よく使う文書用のショートカットは編集モードに入っています。
- 【Q】どれくらいでマスターできる？
- 【A】人によりませんが、ブラインドタッチに一週間ほど。二週間から三週間で実践に出られるでしょう。一か月も経てば実戦で困ることはないと思います。
- 【Q】Windows版のみですか？
- 【A】Macで動くKarabiner-Elements版、自作キーボードで動くQMK_firmware版が有
s志によって開発されています。五章にガイドがあります。
- 【Q】縦書きだけですか？
- 【A】横書き用のファイルを読み込めば使えます。三章にまとめました。



薙刀式マニュアルもくじ

配列図、概要

1

第一章 薙刀式を打てるようになるろう

8

- 【レッスン0 システム操作】 8
- 【レッスン1 右手の心臓部】 9
- 【レッスン2 左手の心臓部1】 9
- 【レッスン3 左手の心臓部2、右手の心臓部2】 10
- 【レッスン4 左手周辺部とセンターシフト】 10
- 【レッスン5 さらに日本語に近づく】 11
- 【レッスン6 半濁音、小書き、拗音】 12
- 【レッスン7 拗音2、外来音】 14
- 【さらに快速に打つために 1 センターシフトの練習】 17
- 【さらに快速に打つために 2 同じキーの連続】 18
- 【さらに快速に打つために 3 ロールオーバーと離し入力】 18

第二章 編集モード

20

- 編集モード 右1 文字方向の移動選択系、変換系 21
- 編集モード 右2 行方向の選択系、大移動系 23
- 編集モード 左1 メジャー記号系 23
- 編集モード 左2 マイナー記号系、脚本記号系、マクロ系 24
- 固有名詞ショートカット 26

第三章 横書き版について

27

第四章 高速打鍵へのレッスン

28

第五章 インストールの手順

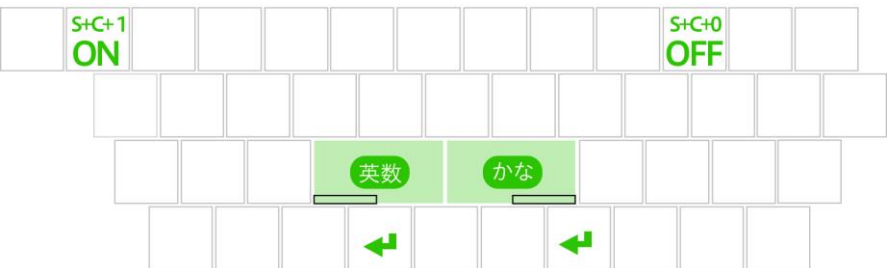
31

第一章 雑刀式を打てるようになる

雑刀式のインストール(第五章)が終わったら、縦書きのエディタを立ち上げて、以下のレッスンをしてみましょう。ブラインドタッチで覚えたほうがあとと得るので、最初からキーボードを見ないで練習することを勧めます。

【いいエディタの勧め】

僕は **Text** (無料) を愛用しています。アンドウ機能などが弱い古い時代のもですが、古いぶん機能が少なく、テキストを打つただけだと最速クラスに軽いです。エディタ (テキスト編集のみのソフト) とワープロ (印刷用のレイアウトを作るソフト) は分けて考えたほうが効率的です。軽いエディタで試行錯誤し、ワープロで入稿形式に整形するべきでしょう。他のおすすめのエディタは **Mery** (無料)。**Microsoft** の標準ワープロ **Word** は、長文 (十万字以上) 用エディタとしては重すぎます。数ミリ秒遅れるようなエディタは文字書きとして使うべきではないです。**TAPEditor** (無料) もやや重いですが、整形ソフトとしてはきれいです。キーボードをペンとすればエディタは原稿用紙です。軽く、使い勝手がいいものを選びましょう。

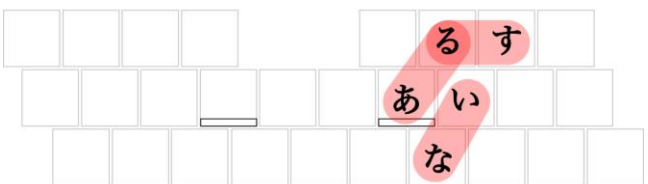


【レッスン0 システム操作】

雑刀式中断 **Shift+Ctrl+0** もとのキーボードに。
雑刀式再開 **Shift+Ctrl+1** 雑刀式に。
 (1/0で電源オンオフのイメージ)

Ctrl+Alt+Win と組み合わせるキー……**Qwerty** 配列のまま

英数入力へ (IME-OFF) ……**F+G**
かな入力へ (IME-ON) ……**J+H**
エンター ……**V+M**



【レッスン1 右手の心臓部】

学ぶこと ある ない する

薙刀式最大の心臓部は、右手ホームを中心とした「ある」「ない」「する」の三大アルペジオ（隣同士の指で素早くタランと打てる組み合わせ）です。存在／非存在／物語の核心である行動、のみつつの言葉が素早く楽に打てます。

ある ない する
 いない あい いる なる
 あないす すいすい なあ なあなあ なす
 あるあるある ないないない するするする

【レッスン2 左手の心臓部1】

学んだこと ある ない する
 学ぶこと か て が で 濁音同時押し

左手の「か」「て」を覚えましょう。

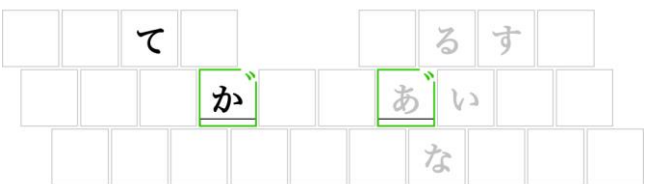
さらに、濁音を覚えましょう。

左手の音を濁音化するとき、右手の「あ」と同時押しです。

右手の音を濁音化するとき、左手の「か」と同時押しです。

（これを「逆手同時押し」などといいます）

か が て で ず
 がある である がない でない
 です あるです ないです ずるい



薙刀式の同時押しは、「Aを押しながらBを押しても、Bを押しながらAを押してもOK」の方式です。素早く同時押しでも、ゆっくり順押しでも、「ふたつの押された瞬間があればOK」で判定しています。

するでない すかさか すてる かす かずかず
 ずかずか ずるずる 勝てる 勝てない 出る 出ない

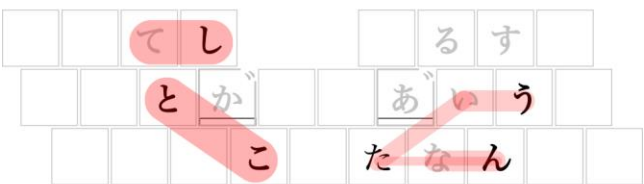
【レッスン3 左手の心臓部2、右手の心臓部2】

学んだこと あるないする かて 濁音同時押し
学ぶこと ことし たうん

少しずつ左右を増やしましょう。

ことし ごどじ
ただ うん こと して

してる している してある してない していない
すること した したこと したことがある したことが
ない することがない することがある
いう うん いうんだ なんだ なんだい
こういうこと こういうことがある こういうことがない
こうである こうでない しかない しがない
こんなことがある こんなことがない
こうだ してた うんだ いうんだ するんだ
しんだ とんだ したがう したがうんだ 書かない
書かないことがある どうする どうだ だんだん

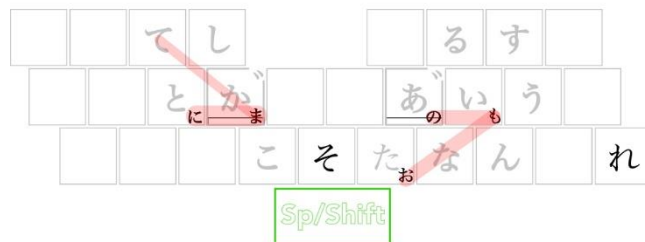


【レッスン4 左手周辺部とセンターシフト】

学んだこと あるないする かて 濁音同時押し ことし たうん
学ぶこと センターシフト にま れそ おもの

センターシフトを学びましょう。スペースキーがシフトキーを兼ねています (SandS: Space and Shift)。常に有効で、英数時に大文字や記号にすることも可能)。スペースキーを、「単独で押して離すとスペースキー、押しながらほかに何か押すとシフトキーになる」と設定してあります。

右手でシフトしても左手でシフトしてもよいので、センターシフトといえます。最初はどちらの親指でシフトしてもよいですが、次第に「逆手でシフトする」(右手のキーを押すときは左手親指でシフト、左手のキーは右親指で) ようにすると、やりやすくなります。シフトキー代わりのスペースキーを押しながらカナを出すと、配列の脇に書かれた文字になります。重要なことは、押しっぱなしで複数の入力に効くこと(連続シフト)です。



ものまにまにものもの

(シフト押しっぱなしで連続させても、打つたびにシフトを押してもいいことを確認してください)

まにあう ます まにあいます します ますます ますます
まずない まずい うまい ここにある ここにない

れ これ それ どれ あれ

おも の 思う もう 思うもの

のだ なのだ そうなのだ 魔物 煮物 大物 ものがある

それがどうした あれがこうなのだ そうだと思っ

だがそうでない それにこうだ どれにする なにもない

これにそれもない ああ言うがそうだなと思う

そのことがこうなるなんて あのことがそうなるなんて

などなど になる 男女

まで までに でも ので でに での

それまでに あしたまでに だがこうなので 儲かるので

でもそうなんだ これでも でもしかし

【レッスン5 さらに日本語に近づく】

学んだこと あるかないする か て 濁音同時押し ことし たうん

センターシフト にま れそ おもの

学ぶこと つくわ はら。(句読点)

つて っと った

あった だった とった いった かった そつと

わくわくする わたし わたしがいう そく くそ

あなた あなたとわたし

しくじる すくすく くわしい 我々 我々と私

それは それはどうかな これはどう それはどれ

わたしはバカだ

発したこと 罰したこと 爆弾 その場逃れで言い逃れ

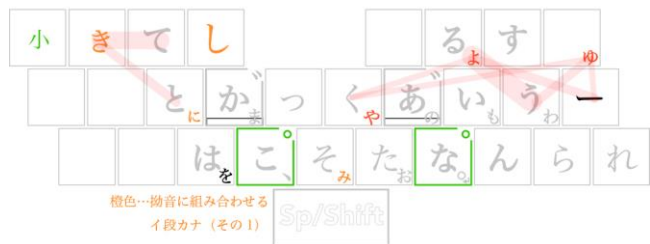
思う思わない こういうとは思わなかった

それは思わなかった そうしてはどうか こうすればいいのに

ら したら られた られる ならば ならない

それから そこから来る だから ですから

いうことがあるがそれはこれから次第だ



学ぶこと

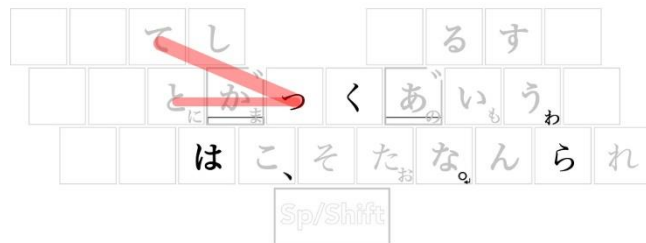
【レッスン6 半濁音、小書き、拗音】

学んだこと

あるかないか センターシフト きみをよゆーや
 濁音同時押し ことし たうん
 につくわ はら、。

薙刀式のウリのひとつは拗音同時押しですが、その前に拗音のパーツになる一文字目（イ段カナ）、やゆよを先にマスターします。

きぎみをよゆーや
 効かない 効く 効く時
 的 的に 指摘 来て とき ときどき
 見ない 見る 見る時
 余裕 猶予
 あー うー トーク シート ニート
 きみ きみがいない きみがいる それどき
 出来る 出来ない 出来ることある 出来ることから
 要するに 内容 内容があることとないこと ようやく



「た」「は」など、日本語の接続に基づいた配置になっていることが分ると思います。

「は」「こ、そ、た、な、ん、ら、れ」
 句読点を学びましょう。
 シフト「こ」が「、」、シフト「な」が「。」です。
 また、「は」は「+確定」です。「。」まで打って変換するのではなく、「直前まで書き、変換し、よければ。」で確定させる、カタナ式と同じスタイルです。
 これなら、いくらでも。ああ。こうしていこう。
 そうなるか。な、なにい。してはいますが、なにか。
 していることがあるなら言うことだな
 そうだなそうしたら あったまに来るなあ
 ではには とは のは られた れば られれば
 ではどうか そこにはあるかも 恥です してはる

半濁音を学びましょう。逆手の人差し指下段と同時押しです。

ば

清音、濁音、半濁音の同時押し使い分け ぱばは はばば

小書きは、**⓪**位置の小キーと同時押しです。

やゆよ

あいうお わ (うと定義が唯一被るので、「シフト**⓪**う」で定義)

まずはこれのためしに拗音を作ってみましょう。

しようがない しようがない 写真 宿題 今日

【拗音同時押し】 イ段カナとやゆよ(のあるキー)と同時押しで拗音。

さらに濁音キー、半濁音キーと3キー同時押しで濁拗音、半濁拗音。

「一文字目の音と二文字目の音の同時押し」と覚えるとよいでしょう。最初は手が忙しいですが、一旦覚えると覚えやすく、使ったことがない組み合わせでも類推可能です。

ちなみに出現頻度は、よゆの順です。「ゃ」がやや難しいので、要練習です。

雑刀式の「同時押し」は、「Aを押しながらBを押す」でも「Bを押しながらAを押す」でも認識します(相互シフト)。どんなにゆっくり押してもよいし、「両方押されている瞬間さえあればよい」為、ロールオーバー高速打鍵もOKです。3キー同時も同様で、「3つのキーが同時に押されている瞬間があればOK」です。

し しよ じ じよ しゆ じゆ しゃ じゃ

き きよ ぎ ぎよ きゆ ぎゆ きゃ じゃ

しよ じよ じよ しゆ じゆ

きよ ぎよ きゆう ぎゆう

シヨート シユート シヤーク ジョーク ジユーク

キユート ぎやーぎやー しようがない しようがない

じゃあ、逆に

でしよう なるでしよう あるでしよう ないでしよう

写真 宿題 今日 今日から 今日からは



師匠 事象 笑止 障子 少々 上々 少女 処女 症状 上司 市場 初志 女子
 所持 辞書 証書 序章 教師 司教 自供 教示 帰郷 虚偽 義侠
 将棋 常軌 行事 状況 商業 漁業 漁礁 社会 弱点 尺 邪悪 客 逆 逆に
 趣旨 終始 刺繍 重視 樹脂 習字 従事 縮 塾 主観 主君 主義 手記
 九州 九州 十九 十九 授業 牛耳る 休職 住職 給仕 休止
 脈 妙な ミヤンマー
 にゆ によ によ 牛乳 尿 収入 乳業 巨乳 入賞 女性(によしよう)

拗音同時押しをするとき、たとえば「しる」と「しよ」、「とる」と「によ」を打ち分けられるようにしておきましょう。最初の音を「離してから」次を打つと「同時に押ししている瞬間はない」ので、打ち分けられるようになります。

【レッスン7 拗音2、外来音】

学んだこと あるかないする かけて 濁音同時押し ことし たうん
 センターシフト にま れそ おもの つくわ はら：
 きみ をよ ゆー や 半濁音 小書き 拗音同時押し
 学ぶこと りひち ほふけ え 外来音

りひち 理科 陸 なりたい 倫理
 近い たち たちが悪い 地区 知己 知識 知的
 昼開く 左 ひれ びれる 悪びれる 悪びれない

引く 引つ張る 悲喜こもごも 悲観的
 ひりひりすること

拗音になる第一音は、イ段カナに決まっています。つまり、「きしちにひみり」しかありません。これとやゆよ、濁音、半濁音が組み合わされるだけです。日本語のすべての拗音はこちら。



きゃきゅきよ ぎゃぎゅぎよ
 しゃしゅしよ じゃじゅじよ
 ちゃちゅちよ ぢゃぢゅぢよ
 にゃにゅによ
 ひゃひゅひよ びゃびゅびよ ぴゃぴゅぴよ
 みゃみゅみよ
 りゃりゅりよ



ぴやぴゅぴよ は非常に押しにくい配置です。とくにぴやは難しい運指を要求されます。しかし、「ぴや」が出る日本語は八百と六百しかないという説があり、その程度であれば、そこまでやりやすくなくてもよいと考えました。

象徴 強調 頂上 上長 調教 丁々発止 中小 嘲笑 着任
 着々 ちゃんと ちよつと 着色 仲介 注意 注釈
 明朝 了解 留意 少量 了承 略 以下略 虜囚
 評価 表紙 評判 商標 表象 日向 百人 百回

「ぴやぴゅぴよ」の半濁音拗音をとくに練習しておきましょう。

ぴやぴゅぴよ 八百人 ピューマ コンピューター ピュア
 ピューリタン 発表 信憑 病気 病的 白夜 誤謬 何百回
 六百 三百

残りのものをやっておきましょう。

け げ ぶ ぶ ぶ ほ ぼ ぼ

い ける い けない 逃げる 投げる けど だけど だけで

方法 その方が ぼつと出 プールする

ぶくぶく ぶくぶく ぼくぼく びくびく

外来音に行く前に、「え」を覚えましょう。

える 覚える 入れ替え 帰る 前 あいうえお

拗音以外のカタカナ二音で表記される、テイやファなどを外来音といいます。

【外来音同時押し】 清音 一文字目の音+半濁音+二文字目の音

濁音 一文字目の音+濁音+二文字目の音

外来音は常に3キー同時押しです。使用2音までは同じですが、プラス半濁音（清音）または濁音（濁音）と、3キー目が常に必要としました。

むかしのバージョンの薙刀式では2キー同時押しでしたが、頻度の割りに誤打が多く、3キー同時に改めた経緯があります。

左手一打+右手二打

テイ デイ トウ ドウ
テユ デユ シェ チェ
ティー パーティー テーパーティー ティアドロップ
デイスる デイレクター ディストピア ハンディキャップ
テイルトウノーズ インストウルメント アンドウ ドウワツプ
トウドウリスト
デューク フオンデユ プロデューサー テュルク
シエフ シエル ジェット ジェル シエパード ダイジエスト
ガジェット チェック チェンジ チェス クリシエ

右手二打+左手一打

ウイウエウオ イエ
ヴ(う濁音) ヴァヴィヴェヴォヴェ
フアフィフエフオフユ
ツアツイツエツオ
クアクイクエクオクワ
グアグイグエグオグワ
(エやオを含む同時押しは、ホームポジションを崩したほうが打ちやすいです。難しいと感じる方は、**㊦**位置の小書きを使って、二打で出したほうがいいでしょう)
ウオーキング ウォール街 ウィークポイント ウィークエンド ウィンドウ
ウエーブ ウェスト イェルサレム イェール イエーツ イエーイ
ヴィクトリー ヴアラエティー ヴェール ヴォーグ
ヴィヴァルディ クリスマスイヴ ヴューポイント
ファイル ファイクション フィールド フォント フェイク
フェステイバル ファクト ファンタスティック フェードアウト
フューチャー フュージョン
パンツァー ツイート ツェツペリン ヘルツォーク
クオリティ クォーツ クォーク クエーサー クイツク シークワーサー
グアバ

これで全ての雑刀式のおおむねのカナを打てるようになったと思います。残り7カナは、好きな音から覚えればよいでしょう。

全ての1モーラの発音が、同時押しを含む1アクション内で打てること、また濁音同置、半濁音同置、小書き同置、拗音同置、外来音同置、という雑刀式の配置上の特色が、練習

してわかったかと思えます。清音50音さえわかれば出し方が分る「記憶負担が少ない配列」なので、マスターまでの時間が短いことが特徴です。書いているときに脳の負担も軽く、書く内容に集中できる配列なのです。

人によりませんが、一週間から三週間程度で大体覚えて、一か月から二か月程度で実入力速度の秒2カナくらいに到達すると思えます。三か月から半年程度で、以前使っていた配列の速度に匹敵するか、超えるでしょう。

ブライントタツチは、頭で覚えるより指で覚えるものです。手が無意識に動くようになるまでしばらくかかります。

内容を覚えていて短くて済む、歌詞や俳句を打つのがよい練習になります。また、道行くときに目に入った言葉をエア打鍵したり、映画字幕を台詞を真似しながら打つのもいい練習方法になりますよ。

【さらに快速に打つために 1 センターシフトの練習】

センターシフトはどちらの親指で打ってもよいのですが、バランスを考えると、両方の親指を同程度に使うべきです。ちなみに薙刀式では、右手も左手もシフト率12%なので、逆手シフトに統一すると使用頻度は対称になるでしょう。

また連続シフト時に、左手のシフト文字から右手のシフト文字に連続する（またはその逆）が時々あります。逆手シフトに縛られていると打ちづらいので、そのときは柔軟に対応したいものです。

以下、そのような左右にわたる連続シフトの練習例です。傍線部が連続シフトです。

まのわるい したいのはやまやまたが のちに なみにもまれる 周りに もちろん
世話係 せつめいしよう だよねえ。 嫁入り 始めよう ごりよう そこよりも
さりげない 襟を正す やむを得ぬ お味噌汁 峰打ち ふみんしょう 詰め物
かわりに お前 落ちる おにく 押し寄せ 眠い 物まね ふまん えにし
ふにんさき 闇 飲み 揉み 見分ける 罪 見つける 三宗（みむね、人名）
見ようとする よみがえる 見える さみだれ 弓矢 おめでとう ふめいよ
オリジナル 振り仮名 ミニマム

【さらに快速に打つために 2 同じキーの連続】

意外と、同じキーで、単打↓シフト（またはその逆）が続くと、とっさに打てなかったりします。ここで練習しておきましょう。

あのこと そのあとに やきいも 思いがある 浮気 ワウワウ ツール ルーツ
その夜 ここにいるよ 末広がり エスカレーター 湯部屋
オタク 倒れる お題 それな。三年 粘土 ラフスケッチ ふらふら ぶらぶら
ふらぶら ラブラブ

構える 任せて 曲がる 我慢 ほんとに 二兎を得る 二度見
向ける 煙 無下に ゼロ セロリ ロゼ ちつとも どっち ちよつと チェック
しめしめ 飯 じめじめ メジャー 照り返し ありて 手料理 デリバリー
ねぎみそ 記念写真 姉貴 脱げる 味噌 溝 蘇民
歯を抜く それを測る 場をつなぐ 走り抜けて

【さらに快速に打つために 3 ロールオーバーと離し入力】

たとえばローマ字を打つのが速くなると、ロールオーバー打ちが増えてきます。ロールオーバーとは、「あるキーを押して、離す前に次のキーが押される」ことです。同時押しのないローマ字入力ではロールオーバー上等でガンガン打って行けますが、薙刀式ではそうできない部分があります。

同時押しの定義されている二つのキーを押す、たとえば「から」をロールオーバーすると、同時押しと認識されてしまい「ぶ」に化ける現象があります。これは同時押しを「どちらかを押しながらもう一方を押す」に定義しているからです。これは同時押しを楽にする共済措置である反面、ロールオーバーしてしまうと、その接続が同時押しと認識される欠点を抱えることとなります。「か、離す、ら」を徹底するとそれはなくなりません。原理上致し方ない部分なので、化けがちな組合せでは離し入力を徹底するしかないと思われれます。

から↓ぶ かあ↓が しる↓しよ きる↓きよ てる↓りよ
こな↓エンター とる↓によ かす↓ず そく↓みや などなど。

実用上は、そこまで速く打つことはあまりないと判断しました。気になるようだったら、「〇ミリ秒以内に押すと同時とみなす」のアルゴリズム（二の同時押し）に改造しても良しです。

【さらに快速に打つために 4 同時押しはバグ?】

ときどき DvorakJ の処理が追い付いていないことがあって、同時押しをしたときに、どっかの音を押されたままになってしまうバグがあります。その音をふくむ同時押しをすれば、もとに戻る（離し入力が発行される）ことが多いです。再起動する前にお試しを。

設定で、「入力全般/待機と遅延/キーを発行させるのに遅延する時間」のパラメータを2より大きくすることで避けられることがありますが、そのかわりレスポンスが遅れることとなります。一長一短ですので、うまい値を自分の環境で見つけてください。

【コラム 脳内発声】

黙読で読書するときに、脳内で声をする人と、しない人がいるそうです。いろんな調査から、声をする人のほうが多いことがわかってきました。読書経験が豊富な人は、しない傾向が強いそうです（だから黙読が速い）。

文字を書くときはどうでしょう。

コピータイピングの世界では、声がないほうが早く打てると言われています。ということは、声をする人は多いのかもしれませんが。

自由に文を書いていく、いわゆる創作文ではどうでしょうか。僕は、脳内で声がないタイプです。読むときに声をする人が多いことから、書くときにも声をする人が多いことが予想されます。

脳内発声がある人は、「声のリズムで打てる」配列が向くと思います。親指シフト、飛鳥配列などは、とくにそれを意識してつくられています。あるいは、新下駄のような1モーラー1アクションの配列（薙刀式もそうですが）は、発音と打鍵のアクションの一致があり、爽快に打てることと思います。

僕は、ローマ字を打っているときは、発音記号を見ているせいか脳内発声があり、苦痛でした。手書きのときは脳内発声がないのに、ローマ字タイピングでは声が聞こえて邪魔である。ある日カナ配列を使うと脳内発声がないことに気づき、僕はカナ配列に転向し、以来薙刀式をつくり、改良してきました。

もし脳内発声がない人で、従来の配列が合わなかった人は、それが脳内発声前提で作られた配列だったからかもしれません。薙刀式が合うかもしれないですよ。もちろん、脳内発声がある人にとっても、薙刀式は便利です。

第二章 編集モード

薙刀式は、文字を打つ配列だけではありません。文書編集用のショートカット、マクロ、よく使う記号を集めた「編集モード」があり、全体で「薙刀式」です。

作 大岡俊彦



薙刀式 編集モード

 を押しながら (逆手)

←最末尾	—	デイ	保存	● 未確定
⋮	≧	?	┐	⌒
	≦	!	└	⌒

Home ↑	末消	再変換	Del	入カ キャンセル
確定 End ↓	↑	↑ 選択	5↑	カタカナ
End ↓	↓	↓ 選択	5↓	ひらがな

/	ルビ マクロ	ト マクロ	台 マクロ	○
⌒	∧	┐	└ マクロ	□ □ □
⌒	∨	└	□ └ マクロ	× × ×

Home 選択 ↑	カット	ペースト	リドゥ	アンドゥ
コピー	→ 5	→ 5 選択	前 ページ▶ 先頭	前 5 ページ▶ 先頭
選択 End ↓	← 5	← 5 選択	次 ページ◀ 先頭	次 5 ページ◀ 先頭

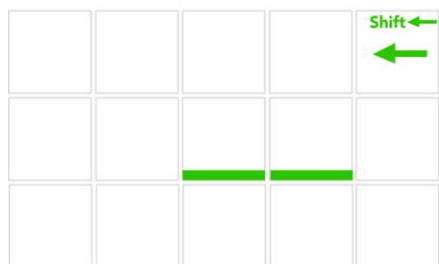
右手が編集系、左手が主に記号系。同じ面を連続して使用しやすくなっています。

Home	未消	再変換	Del	入カ キャンセル
確定 End	↑	選択 ↑	5↑	カタカナ
End	↓	選択 ↓	5↓	ひらがな

一番使う編集モードです。DEの2キーを押しながらです。文字方向の移動と選択があり、変換系でよく使うものが入っています。ブロックごとに説明します。

編集モード 右1

文字方向の移動選択系、変換系



まずカーソル系について。

薙刀式では、縦方向と横方向の移動を分けて考えます（以下縦書き想定で）。

横方向、つまり行方向の移動は「Y」位置の単打を使い、行選択はシフト側に入っています。

縦方向、つまり文字方向のものは編集モードを使います。

- ← 候補選択 行方向移動
- シフト→ ← 行方向選択
- ↑ ↓ 文節移動 文字方向移動
- シフト↑ ↓ 文節選択 文字方向選択

これによって、「縦書きでも横書きでも、同一キーで同一操作をする」が可能になります。横書き用の薙刀式は、縦書き用とカーソルだけが違うのですが、行方向、文字方向と相対的に考えることで、同一のキーでの操作が可能になります（第三章）。



ホーム位置の↑↓は、文字方向に戻る、進む、文節移動です。隣のシフト↑↓は、選択範囲、文節伸縮です。薬指の5文字移動と組み合わせ使ってください。また、文字を選択して中指を上段に伸ばすと、「再変換」があります。

【再変換】 選択した「確定済みの文字」を、「入力直後の変換状態」に戻す機能。

その後は変換をかけた直後の状態なので、ふつうに候補選択、文節移動、文節伸長のサイクルに戻ります。

誤変換の変更だけでなく、漢字をひらがなにしたいときやその逆、送り仮名を変えたいときなどにも活用できます。確定をかけるとき、次の確定エンドが便利。

【確定エンド】 確定+エンドのマクロ。

- 1 ↑でもどって、シフト↑で選択。
- 2 再変換で候補を選びなおす。
- 3 確定エンドで今書いていたところに戻る。
「エンターで確定↓エンドで最深部に復帰」が一発で出来ます。

【ホーム、エンド】 確定エンドを挟んだ位置にあります。

【末消】 カーソル位置から行末まで消去するマクロ（ソフトエンド+BS）。

ホーム↓末消の連携がやりやすい位置にあります。

【カタカナに変換、ひらがなに変換】 変換中有効。注目文節をカタカナ、ひらがなに明

示的に変換。Ctrl-I (F7)、Ctrl-U (F6) 参照。

【入力キャンセル】 Escを二回連続発行し、入力状態をキャンセルします。

編集モード 右2

Home 選択	カット	ペースト	リドゥ	アンドゥ
コピー	→ 5	→ 5 選択	前 ページ▶ 先頭	前 5 ページ▶ 先頭
選択 End ▼	← 5	← 5 選択	次 ページ◀ 先頭	次 5 ページ◀ 先頭

行方向の選択系、大移動系

行方向のものは、中段が「戻る方向」、下段が「進む方向」で統一されています。

【行移動、選択5】 編集1の裏なので覚えやすいかと。ブロックの編集に使えます。

【ページ先頭移動、5ページ分】 `Ctrl+PgUpDn`と、×5が入っています。大移動に使います。

【カット、コピー、ペースト】 カットは雑刀式でのBS位置と同じにしたので分り易いと思います。

【アンドゥ、リドゥ】 カットペーストのアンドゥなどと連動して使える配置としました。

編集モード 左1

←最末尾	—	ディ	保存	・ 未確定
⋮	⌞	?	┌	（
	⌟	!	└	）

メジャー記号系

【保存】 すぐにセーブ可能なので、手癖に出来ます。

【最末尾】 `Ctrl+End`の、ファイル末尾へ移動。

原稿執筆中は「最新の位置へ移動」と同じ意味です。

【記号類】 物語を書くときに良く使う記号を集めました。

すべての記号は確定（エンター）を入れてあるので、前までの文を確定してから追加するか、確定代わりに記号を打ってください。

【…】（三点リーダー二文字）【—】（ダッシュ二文字）

出版では二文字単位なので、二文字出力します。

「けいせん」で変換される文字がダッシュです。

【⌞】 青空文庫記法、「小説家になろう」での、振り仮名記法です。対応しているエディタでは、

「一言葉を書く《ふりがな》」で、「^ふり^がな^な」のように書けます。

ルビを振られる言葉が漢字のみのとき、—は不要です。

【・未確定】 「バック・トゥ・ザ・フューチャー」や「ビッグ・ザ・武道」などを一気に打てるよう、「・」のみ確定なしとしました。

編集モード 左2

マイナー記号系、脚本記号系、マクロ系

脚本でよく使う記号は緑枠で表記しました。

【○】 シーン記号

【□□□】スペース3。ト書きの字下げに。

【× × ×】時間経過や場面転換記号。

その他の記号は、読みからでも変換できます。あるいは、半角から打って、再変換して全角にする、という手もあります。

/	ルビ マクロ	ト マクロ	台 マクロ	○
【	^	└┐	└┐ マクロ	□ □ □
】	v	└┐	└┐ マクロ	× × ×

以下、マクロについて。

【ト書きマクロ】 脚本で、三文字下げのト書きを書いていて、次の行に渡って続きを書くとき、このマクロで行頭に3スペース□□□が入ります。カーソルを一で示します。

□□□ト書きを書いているときに、筆が進み、

次の行にこのように渡るとき。一

←

□□□ト書きを書いているときに、筆が進み、(改行コード)

□□□次の行にこのように渡るとき。一

実際には、Home Enter Space×1 Endで実現しています。

【台詞マクロ】 同様に台詞の改行時（二行目以降1スペースあけ）も同様のマクロを用意しました。

人物「台詞をこうやって言っている。長

い台詞が続いた場合。一

←

人物「台詞をこうやって言っている。長（改行コード）

□い台詞が続いた場合。一

実際には、Home Enter Space×1 Endで実現しています。

【カギカッコマクロ】 小説などに使用します。

その1 台詞閉じ次の台詞開き (次に台詞が来るとき)

「登場人物が台詞を言うとする。こうしたことを言ったあと」

←

「登場人物が台詞を言うとする。こうしたことを言ったあと」

「」

その2 台詞閉じ次の行字下げ (次に地の文が来るとき)

「登場人物が台詞を言うとする。こうしたことを言ったあと」

←

「登場人物が台詞を言うとする。こうしたことを言ったあと」

□

【ルビマクロ】 漢字を書いたとき、その漢字の先頭に移動のち、このマクロで、

↑、End、《》、↑ を出力します。

文章で振り仮名を打ちたい言葉を書いたとき—

文章で振り仮名を打ちたい言葉を一書いたとき

その言葉の先頭へ移動

文章で振り仮名を打ちたい言葉を一書いたとき《—》

マクロ使用

文章で振り仮名を打ちたい言葉を一書いたとき《ふりがな—》

ルビを打つ

文章で振り仮名を打ちたい言葉を一書いたとき《ふりがな—》

確定エンド

これらのマクロを意図通りに使うには、エディタが勝手に行頭にスペースを挿入するモード(オートコレクト)をオフにする必要があります。

たとえばワード(僕は推奨しませんが、提出をこれで求められたりするので)だと、ファイル↓オプション↓文章校正↓オートコレクトのオプション↓入力オートフォーマットで、「行の始まりのスペースを字下げに変更する」オフ、「入力中に自動で書式設定する項目」すべてオフにして、同オートフォーマットで、「自動で適切なスタイルを設定する箇所」すべてオフ、「行の始まりのスペースを字下げに変更する」オフにすることで、使えるようになります。なお、この設定をした以降にこの設定は適用されるため、まだ何も書いていない新規ファイルで設定して使い始めるのがベストですね。



薙刀式 固有名詞

作 大岡俊彦

を押しながら (逆手)

	き	ね	て	り	し	め	
ろ	せ	け	ぬ	と	に	か	ま
ち							
ほ		ひ		は		こ	そ
							み

		さ		る	よ	す	え	へ	ゆ
く	や	あ	の	い	も	う	わ		つ
た	お	な		ん	む	ら	ふ		れ

それぞれのカナではじまる固有名詞などを登録すると便利です。
かぶる場合は隣へ移動するなど工夫してください。

薙刀式	臨兵闘者皆	き	ね	て	り	し	め		
離烈在前	カケ	カ	ネ	天	狗	イ	チ		
ろ	せ	け	ぬ	と	に	か	ま		ち
						心	の	闇	
ほ		ひ		は		こ	そ		み
在	火	火		小		光	太		峯
れ!	よ	の	劍	鴉		太郎			

例 小説「てんぐ探偵」の固有名詞

才	一	さ	さ	る	よ	す	え	へ	ゆ
		さ	くら	妖	怪				
く	や	あ	の	い	も	う	わ		つ
鞍	馬	青	鬼						
た	お	な		ん	む	ら	ふ		れ
鬼	塚					不	動		
						金	縛		

小説や脚本などを書くとき、「その文字から始まる固有名詞」を登録しておくとう便利です。辞書登録でもいいですが、ワンショットかつ変換なしで出せるのがウリです。頭文字が被るときは、隣に登録するなどして回避してください。ちなみに数字段ふくめ全キーに登録出来るるので、ほかは自由に考えてもらってかまいません。カタカナを設定しても出力はひらがなの仕様のようです。一度変換してIMEに覚えさせてください。※ 今回から人差し指+中指と、編集モードと指を同じにしました。

【登録の仕方】

薙刀式 v13.1.1 の最後の部分を、直接書き換えてください。使用作品ごとにファイルをわけ、作品タイトルなどをつけておくと便利です。別名保存するなどして DvorakJ に読み込ませると使えるようになります。

デフォルトには、小説「てんぐ探偵」の固有名詞が登録されているので設定の参考にごうぞ。空いているところには、たとえば別の編集用ショートカットを入れても構いません。

固有名詞ショートカット

第三章 横書き版について

薙刀式は縦書き用です。日本語の物語は伝統的に縦書きで書くからです。とはいえ、横書きで薙刀式を使いたい人もいるでしょう。横書き版があります。DyoraKJの設定で、日本語入力の設定ファイルを横書き版にするだけでOKです。縦書き版と横書き版の違いはカーソルのみですが、前に述べた通り、文字方向と行方向の「進む」「戻る」で記憶していれば、同一キーに同一機能が割り当てられていることが分ります。

横書き用

 **薙刀式** v13 (完成版) 作 大岡俊彦

小 きね てり しめ ↓ ↑ BS さ る よ す え へ ゆ

ろ せ け ぬ と に か ま つ ち く や あ の も う わ っ

ほ ひ は を こ そ み た お な ん む ら ふ れ

Sp Shift

横書き用

 **薙刀式** 編集モード 作 大岡俊彦

を押しながら (逆手)

最末尾		ディ	保存	未確定
……	《	?	「	(
—	》	!	」)

←Home	未消	再変換	Del	入カ キャンセル
確定 End▶	←	← 選択	← 5	カタカナ
End▶	→	→ 選択	→ 5	ひらがな

/	ルビ マクロ	ト マクロ	台 マクロ	○
【	<	『	」 マクロ	□□□
】	>	』	」 マクロ	× × ×

←Home 選択	カット	ペースト	リドゥ	アンドゥ
コピー	↑5 選択	↑5 選択	↑ 前 ページ 先頭	↑ 5 前 ページ 先頭
選択 End▶	↓5 選択	↓5 選択	↓ 次 ページ 先頭	↓ 5 次 ページ 先頭

第四章 高速打鍵へのレッズン

薙刀式では、使わないキーほどマイナー位置にしてあるので、「いざという時にマイナー音を使う時、とまどう」という逆説的現象が起ります。ここらできっちりマイナー音を練習して、苦手意識をなくしておきましょう。

ふ、ぶ、ぶ

でぶになろう 部分的なこと プロ 露天風呂 久しぶり
ブーイング サブウェイ 不細工 風林火山 ランデブー
プロレス プロフェッショナル ハプニング ブラスバンド
ブラスバンド ブザービーター プログラミング
シヨップ プレッシュャー 部位 一分 十分(じゅっぶん、じゅうぶん)
クリスマスイブ ロープウェイ ラップ コップ トップ 不思議な事
そんなふうには 日もとっぷり暮れて プロフィール
ブロック フロッグ フラッグ

ほ、ぼ、ぼ

方法論 某局 忘却 ポーズ 信奉する 滅びる 滅ぼす
ぼろぼろ ぼろぼろ ホーロー鍋 一本取られた ポン酒
日本村本男児 日本語 がんばれニッポン ポリテイカル
ポートルート ポップカルチャー スポーツ ポーランド紛争
ポテト そっぽを向く 尻尾が見えているぞ しっぽくうどん
僕 ぼったくり 暴走族 ぼぼこれで 坊主 防水 防災 防風
国防 妨害 望外 防災センター ファンタステイポ ポリンキー
せ、ぜ

セントラル せいぜい 税金 贅沢 ぜひとも 是非是非
日銭 枷 風 せつかくの 絶世の 絶対 絶対的な
女性 男性 高校生 光合成 形成 整形 南西 世間
宣言 石鹸 牽制 制限 税源 世代別 セーフ 風船
へ、べ、べ

別に 別々 ツベルクリン 部屋 やべえ へえ 平凡 紙幣 蔑視 ペイロード
ヘリコプター 疾病 そうするべきだ べき論 減っている そこへ 兵隊
ベストポジション スペース スペースキー へしゃげる ペット可 シベリア
ペンディング 三平 はんぺん ぺんぺん草も生えない 送別会 別解
利便性を考えた 勉強してきます 餞別 せんべい ヘルファイヤー
ペーター ㊄ すべてのことがうまくいく

ヴ

ヴィクトリー ヴィクトリア エンヴィー ヴィーナス
ホテルヴィーナス ヘヴン ヴアラエティに富む
ヴェスパ ヴォーグ ヴォリューム アールヌーヴォー
ヴォルテージ ヴェイロン サバイヴ クリスマスイヴ
イヴォンヌ ぐづぐと泣いた

半濁音の強化練習

スピード スポーツ スパ スペース スプーン
プロデュース プロダクト プロパティ プロバビリティ
プルーン プレイ プラン ピーブル シュプール スパーク
プリント パール ピーマン ポール ペーター
パンピー ペーパー パイナップル プルプル ペリー ペット
ポール ポート ピーパー パーティー ピーク ビーム
バリケード パーティー ポートピア ピア ピック
ペリ 川つぺり ペンディング ポール パール ピーク

人差し指内側キーの濁音のむずかしさ ぐだぞ(ぢ)

続々 糞と具足 ぐだぐだ 断続的に 存命 存続
相談事 たそがれ そうだぞ 想像 想像だぞ
ぐいぐい行くね サイトシーイング キングクリムゾン
ちぐじょう 家族 暴走族 たけし軍団 勝てば官軍
グラフィック 円グラフ アメリカングラフィティ
グツと来る グッドです セーフティゾーン

左手マイナーキー

下段 何気ない さりげない 芸術 現象 経験 権限 年輪
寝床 そうだね するとね だよね その懸念がある
それはどうか 見つけてみると 見ている やってみて
激しい 彼の気配がする 君の背中には羽がある 方法論
げほげほ 骨がある 無駄骨 警報 朝寝坊 ミボリン
ホーミー 何を言ってもけろっとしている ひげ

拗音徹底練習

少々 上々 少女 上昇 徐々に 諸処 諸条件 初秋 収集 十週 十回 十回目
序章 終章 重症 重要 受賞 首相
所長 主張 曾長 象徴 嘲笑 助長
宗教 主教 授業 商業 行商 教授 今日中 状況 急所 吸収 週休
「ぎゅうぎゅう」 牛乳 仰々しい 強調 宮中 級長 窮状 上級 十九 中級
超級 超下級 ちょうど今日
社会人 客観的 主観的 却下 静寂 逆転 究極 極端 解釈 救急車 集合体
重合体 勝者 車掌 車上 注射 注釈 出勤 手術 既出 出現率 後述
出生 救出 出社 述語 出版社
隆々 略式 少量 省略 略称 主流 急流 狩猟 受領
百姓 表象 出勤表 発表 八百 誤謬 米百俵 病状 標榜 指標 飄々
瞬間的 一瞬 一巡 準々決勝 瞬間接着剤 瞬間湯沸かし器 着々 メチャクチャ
逡巡 執着 終着点 評価表 白蓮教徒 流出 種類類 金銭授受
女房役 進入禁止 鍾乳洞 主義主張 集中力 尺貫法 若干名 集客力 超能力
超常現象 処理能力 逆転勝訴 略式結婚 対症療法 主客逆転 余裕綽々
未成年略取 緑化事業 中庸主義 中級者 上流社会 危機的状况 救出劇
しゃんしゃん じゃじゃじゃーん びゅんびゅん きゅんきゅん ぎゅんぎゅん
ちゃんちゃん にやあにやあ みやあみやあ みゆうみゆう 脈々
シヨートカット シヤープネス シュート ポジション ジャマイカ ジョギング
ジョーカー ジャンプ キュート レスキュー リキョール キャッチアップ
ギャップ チャット チャンス チョイス デチューン
ヒューリスティック ヒューマンエラー プレビュー ビューティー ペーパービュー
インタビュー ヴューワー インタヴュー フェーチャー フェージョン
フォービュートイフルヒューマンライフ スタジオミュージシャン ミュージカル
コミュニケーション コミュニター シミュレーション ミューズ
ニュース リニューアル

第五章 インストールの手順

薙刀式は、Windows 専用の DvorakJ (AutoHotKey で書かれたスクリプト) 上で動くシステムです。 .txt ファイルを読み込んで、その定義通りの出力を返します。

このマニュアルでは、本家の DvorakJ 版を解説しますが、その前に、有志の人々による、Mac 移植版、自作キーボードで走る QMK 移植版などを紹介しておきます。今のところ完全に動作するのは QMK 版のみですが、その他の環境でも薙刀式が完全ではないものも使えます。

【Windows】

船津さんによるやまなぎ R 版 (v12)

<https://funatsufumiya.hatenablog.com/entry/2020/07/26/131404>

【Windows & Mac】

小川謙三さんによる AutoHotKey 版 (v13 仮)

<https://jigendaddy.hatenablog.com/entry/2020/12/16/120104>

【Mac】

宗子さんによる Karabiner-Elements 版 (v11)

https://github.com/sorshi/KE-complex_modifications-NAGINATA

なかやちゅうさんによる Karabiner-Elements+かわせみ 2 版 (v13 仮)

<https://github.com/tor-nky/KeyLayout/tree/master/Naginata/Mac>

【自作キーボード (Win & Mac) ただし一部記号などはソースを切り替える】

eswai さんによる QMK_firmware 版 (crn_kbd 用) v13 仮)

https://github.com/eswai/qmk_firmware/tree/master/keyboards/crkbd/keymaps/naginata_v13
と他の自作キーボードへの移植ガイド

<https://eswai.hatenablog.com/entry/2019/12/09/001009>

【かえりまち版】

大岡によるもの (v9)

<http://oookaworks.seesaa.net/article/461901164.html>

※かえりまち v1 版です。 v2 に読み込んで動くかは未検証。

【体験、研究版】

うまなこさんによる Web 体験版 (v11)

<https://gomana2.hatenablog.jp/entry/2019/10/13/134439>

では、以下 Windows「DvorakJ」のオリジナル版を説明します。

1 DvorakJ「薙刀式」をダウンロード

○DvorakJ: `blechmusik.xii.jp/dvorakj` からダウンロード (実行バイナリ版)。

DvorakJ は、キー配列を変更できる Windows のフリーウェア。レジストリを変更しないため、フォルダごと USB にコピーして持ち歩けば共用パソコンでも使える便利ソフトです。デスクトップか、ドライブの中にトップフォルダを置くこと (設定が終わってから USB にコピーすれば、設定ごとコピーされる)。`dvorakj.exe` をダブルクリックすると立ち上がり (自動起動も設定可能)、設定画面も兼ねます。

○薙刀式: ブログ「大岡俊彦の作品置き場」`ookawoks.seesaa.net` のトップに薙刀式のリンクがあります。以下のものをダウンロードしてください。

薙刀式 v1.3 完成版.txt 薙刀式英数 v1.3.txt

横書き版は、薙刀式 v1.3 完成版横.txt 薙刀式英数 v1.3 横.txt です。

これらを DvorakJ の user フォルダ内に置き、以下の設定をしてください。

英数は `qwerty` が入っています。ただし編集モードやエンター同時押し、IME 操作なども入っています。

2 DvorakJ の設定

キーボード

入力全般

Sands なび

「Sands: [Space]に[Shift]の機能も担わせる」……オン

「無変換」+「文字」と「変換」+「文字」……オフ

待機と遅延

日本語入力……80ミリ秒程度

(上級者は30ミリ秒以下にしてもOK。僕は0)

キーを発行させるのに遅延する時間……2ミリ秒

(使用環境によって異なります。これ以下だと同時押しが入りっぱなしになるバグに遭遇しやすい模様)

IME 関連

IME の状態を検出する間隔……速くするほどIMEの切り絵が速くなりますが、全体の動作は重くなります。僕は300程度に遅くして、切り替えを待つ代わりに全体を軽くしています。その他……全部オフ

修飾キー関連

「修飾キーを押し下げている場合に QWERTY 配列を使用する」

Ctrl+Alt+Win……全部オン

直接入力

設定ファイル……user から「雑刀式英数 v13.txt」を選ぶ。

※ Qwerty 配列に IME オンオフや編集モードなどを追加したものです。

英字のときに Qwerty 以外が使いたい方は、各自設定を変えてください。

直接入力用設定を一時利用する場合、変換候補窓を表示中……オフ

日本語入力

設定ファイル……user から「雑刀式 v13 完成版.txt」を選ぶ。

「日本語入力の設定／日本語入力配列を日本語入力時のみ使用する」……オン

「[Shift]+[文字]のとき／未設定のときには何も発行しない」……オン

その他

起動時の設定 ログオン時に DvorakJ を起動する……オン

ホットキー DvorakJ 起動時に設定画面を最小化する……オン

ホットキー DvorakJ 用のホットキーを有効にする……オン

実行を停止する S-C-0

実行を再開する S-C-1

3 IME の設定

IME の設定をしてください。かな／英数の切り替え用の設定です。

「無変換キーを押したときに IME オフ」「変換キーを押したときに IME オン」に設定することが目的です。

MS-IME の場合。右下のアイコンを右クリック→プロパティ／詳細設定↓全般／編集操作／キー設定／変更をクリック。

Shift+Enter 入力文字のみ……「全確定」に設定

変換 入力／変換済み文字なし……「IME オン」に設定

無変換 入力／変換済み文字なし……「IME オフ」に設定